

SureLab Layout and ID 操作ガイド

SureLab Layout and ID を使用して写真プリントのレイアウトを編集してオーダー処理する方法について記載しています。

マークの意味

重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足説明や参考情報を記載しています。

 関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 8 日本語版

本書では、各オペレーティングシステムをそれぞれ「Windows7」、「Windows8」と表記しています。また、これらを総称名として「Windows」を使用しています。

商標

「EPSON」、「EPSON EXCEED YOUR VISION」、「EXCEED YOUR VISION」はセイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Reader は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

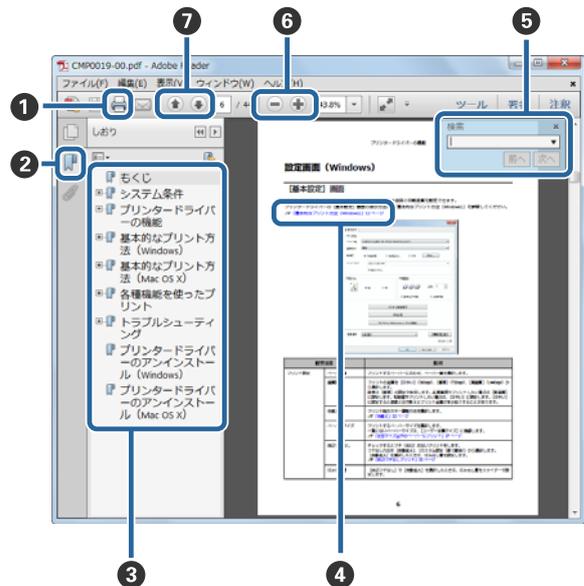
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

PDF マニュアルの見方

Adobe ReaderでPDFマニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader XI で表示したときを例に説明します。



1	PDF マニュアルを印刷するときをクリックします。
2	クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。
3	タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。 [+] をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。
4	参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。 元のページに戻るときは、以下のように行います。 【Alt】キーを押したまま【←】キーを押します。
5	確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。 PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。
6	表示中の文字が小さくて見えにくいときは  をクリックすると拡大します。  をクリックすると縮小します。 イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。 PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「マーキーズーム」を選択します。 ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。
7	前ページ / 次ページを表示します。

もくじ

ソフトウェアのインストール	4	付録	40
システム構成	4	ソフトウェアの削除	40
システム条件	4	ご注意・商標	41
インストール	4	本製品の不具合に起因する付随的損害	41
		本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意	41
		著作権	41
起動と終了	6	セイコーエプソンソフトウェア使用許諾契約書	42
起動	6		
単独で起動する	6		
SureLab OrderController から起動する	6		
終了	8		
作業前の確認	9		
事前準備	9		
フレームの追加と設定	10		
レイアウトの追加と設定	13		
メディアの追加と設定	15		
オーダー保存場所の設定	17		
プリセットの設定	18		
基本的な操作の流れ	22		
各サービスの操作	24		
共通操作	24		
詳細編集	31		
文字入力	34		
環境設定画面の説明	36		
フレーム設定画面	36		
レイアウト設定画面	37		
メディア設定画面	38		
システム設定画面	39		

ソフトウェアのインストール

システム構成

本ソフトウェアは、写真加工機能とレイアウト機能を備えたソフトウェアです。
受け付けた写真をさまざまなレイアウトに設定できます。
SureLab OrderController と連携することで、オーダーとして登録できます。

システム条件

インストールするコンピューターは、以下のハードウェアおよびシステム条件が必要です。

オペレーティングシステム	Windows 7 Professional (32bit/64bit) Windows 8 Pro (64bit) Windows 8.1 Pro (64bit)
CPU	Intel Core2Duo 2GHz 以上 (推奨 Intel Core i5 2.5GHz 以上)
主記憶メモリー	2GB 以上 (推奨 4GB 以上)
ハードディスク空き容量	インストール時は、250GB 以上 (推奨 500GB 以上)
ディスプレイ	1280×1024、24ビットカラー以上
対応画素フォーマット	JPEG/TIFF/BMP 10,000×10,000 画素以下 3000 枚未満
必要ソフトウェア	SureLab OrderController Ver3.0 以上

インストール

！重要

- インストール中は、コンピューターの電源を切らないでください。
- コンピューターへは管理者権限のあるユーザーでログインしてください。管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- SureLab OrderController など、プリント操作に必要なアプリケーションは、あらかじめコンピューターにインストールしてください。

- 1 コンピューターの **Windows** 以外のすべてのアプリケーションソフトを終了します。
- 2 コンピューターに **SureLab OrderController Ver3.0** 以降のソフトウェアディスクをセットし、**SureLab Layout and ID** フォルダの **[Install.exe]** を実行します。または、ダウンロードした **SureLab Layout and ID** の解凍ファイル **[Install.exe]** を実行します。
- 3 以降、画面の指示に従って操作します。

- 4 ライセンス番号を入力する画面が表示されたら、インストールガイドの表紙に記載のライセンス番号を入力します。

!重要

SureLab Layout and ID のライセンス番号と SureLab OrderController のライセンス番号は異なります。

- 5 再起動が必要な画面が表示されたときは、コンピューターを再起動します。

- 6 インストールが完了すると、デスクトップ上に以下のアイコンが作成されます。



- 7 **SureLab Layout and ID** を起動して、ソフトウェアの動作設定をします。

 [「事前準備」9 ページ](#)

起動と終了

起動

単独で起動する

デスクトップ上の [SureLab Layout and ID] アイコンをダブルクリックします。

デスクトップ上にアイコンがない場合は、以下の操作で起動します。

Windows 7 の場合：

[スタート] - [すべてのプログラム] - [EPSON SureLab Layout and ID] - [SureLab Layout and ID] の順にクリックします。

Windows 8 の場合：

チャームから [検索] を選択し、アプリケーション名を入力して選択します。



SureLab Layout and ID の START 画面が表示されます。

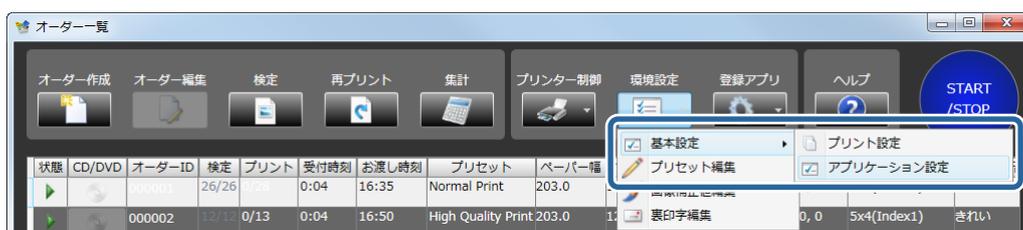
SureLab OrderController から起動する

登録方法

SureLab OrderController から SureLab Layout and ID を起動するには以下の登録が必要です。

1 SureLab OrderController を起動します。

2 [オーダー一覧] 画面の [環境設定] をクリックし、[基本設定] - [アプリケーション設定] をクリックします。



- 3 [外部アプリケーション] の [追加] をクリックします。



- 4 [名称] にアプリケーション名を入力し、[ファイルの場所] に **SureLab Layout and ID** の起動ファイル (**EMLLayoutAndID.exe**) を設定します。

名称は 16 文字まで入力できます。

[ファイル選択] をクリックし、以下のファイルを設定します。

C: ¥ Program Files (x86) ¥ EPSON ¥ SureLab Layout and ID ¥ EMLLayoutAndID.exe



- 5 [確定] をクリックします。

外部アプリケーションの一覧に追加され、[登録アプリ] から起動できるようになります。

起動方法

- 1 SureLab OrderController を起動します。
- 2 SureLab OrderController の [オーダー一覧] 画面で [登録アプリ] をクリックし、登録した SureLab Layout and ID の名称をクリックします。

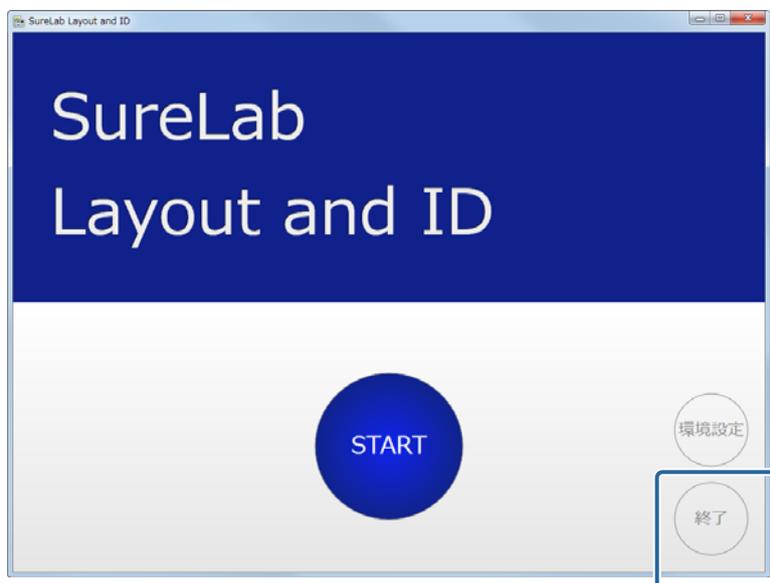


SureLab Layout and ID の START 画面が表示されます。

以上で終了です。

終了

[START] 画面の [終了] をクリックします。



SureLab Layout and ID が終了します。

参考

[システム設定] の [メッセージ表示設定] で [終了確認メッセージを表示しない] のチェックが付いていないときは終了を確認する画面が表示されます。

[「システム設定画面」 39 ページ](#)

作業前の確認

事前準備

オーダーを作成する前に、使用するフレーム、プリセットなどを【環境設定】で登録してください。

設定内容	概要	設定画面	参照先
フレーム	<ul style="list-style-type: none"> 使用するフレームを追加します。 使用するフレームに対してジャンルを追加、設定します。 	フレーム設定	🔗 「フレームの追加と設定」 10 ページ
プリントするレイアウト	<ul style="list-style-type: none"> 使用するレイアウトを追加します。 用紙に対してフレームを割り付けるレイアウトを登録します。 	レイアウト設定	🔗 「レイアウトの追加と設定」 13 ページ
メディア	写真選択時に表示可能なメディアを追加、登録します。	メディア設定	🔗 「メディアの追加と設定」 15 ページ
オーダー保存場所	オーダーの保存場所を設定します。 SureLab OrderController の監視フォルダーと SureLab Layout and ID のオーダー保存場所を一致させておく必要があります。	システム設定	🔗 「オーダー保存場所の設定」 17 ページ
プリント設定	フレームに割り当てるプリント設定（プリントサイズなど）を読み込みます。 あらかじめ SureLab OrderController から環境設定ファイル（SQL ファイル）をエクスポートし、SureLab Layout and ID にインポートする必要があります。	システム設定	🔗 「プリセットの設定」 18 ページ

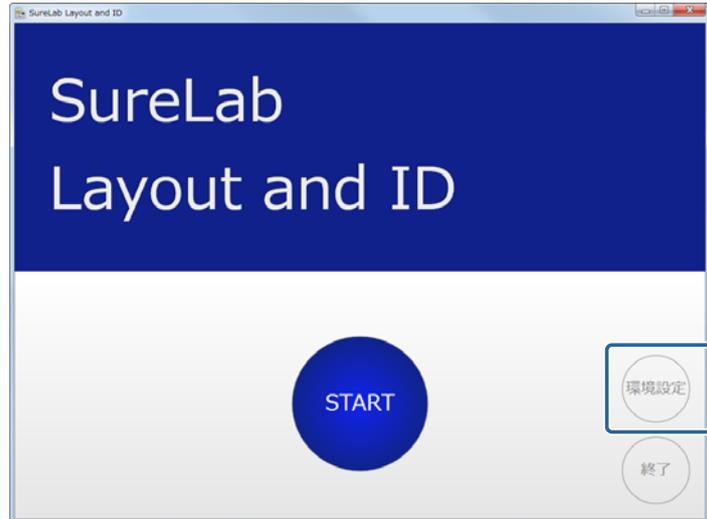
使いやすい環境にするため、必要に応じて以下の項目の初期設定を【環境設定】で変更してください。

設定項目	概要	設定画面	参照先
オーダー設定	オーダーの保存期間と保存先を設定します。	システム設定	🔗 「システム設定画面」 39 ページ
フォント設定	フレームに文字を入力するときに使用するフォントを登録します。		

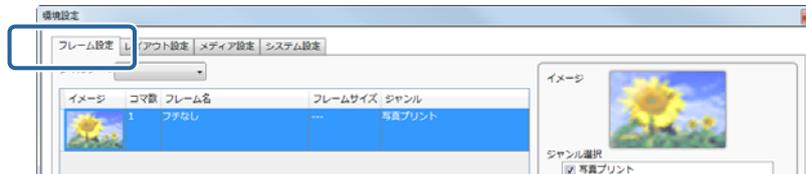
フレームの追加と設定

ツールで作成したファイル、または png 形式のファイルをフレームに追加します。
また、あらかじめ登録されているフレームや追加したフレームの設定をします。

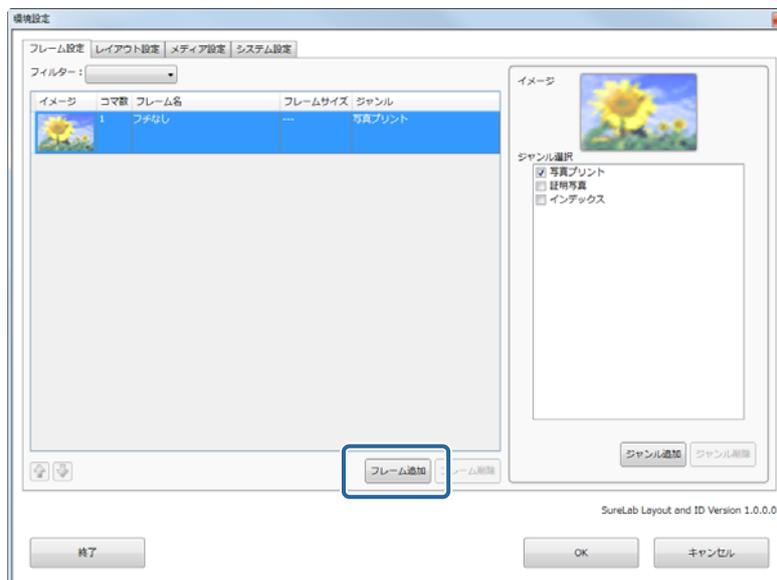
- 1 SureLab Layout and ID の [START] 画面で [環境設定] をクリックします。



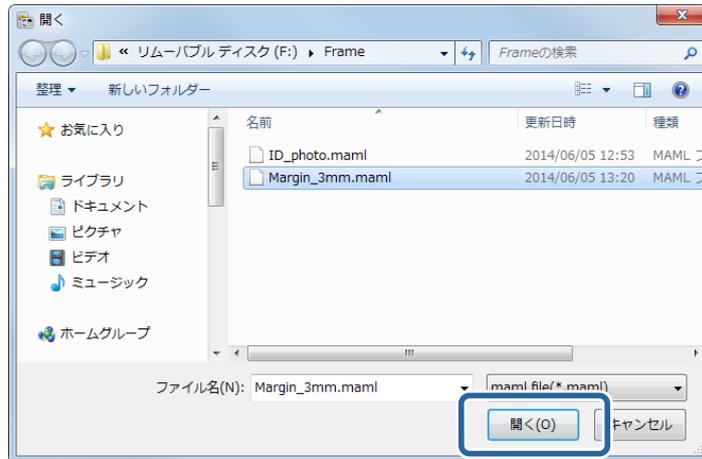
- 2 [フレーム設定] をクリックします。



- 3 [フレーム追加] をクリックします。
フレームを追加しないときは手順 5 に進みます。



4 フレームファイルを選択して【開く】をクリックします。

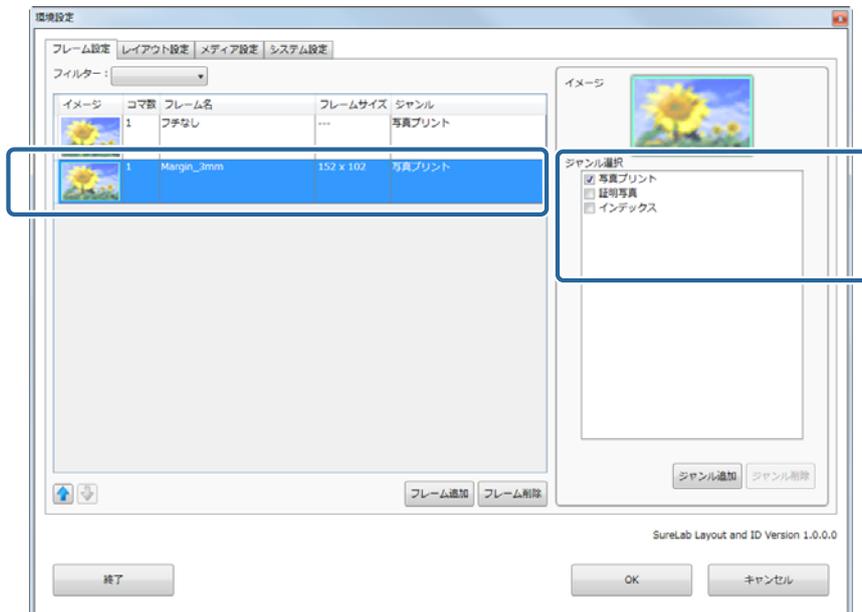


一覧の下にフレームが追加されます。

参考

- ツールで作成したファイル、または png 形式のファイルをフレームに追加できます。
- 登録可能なフレームは 300 件です。

5 フレームをクリックし、【ジャンル選択】で使用するサービスジャンルを選択します。



作業前の確認

参考

サービスジャンルの追加をしたいときは、以下の手順で行います。
(1) [ジャンル追加] をクリックします。



(2) [ジャンル名] を入力し、[追加] をクリックします。



[ジャンル選択] 画面に新しいジャンルが登録されます。
登録可能なジャンルは 10 件です。

6 使用するフレーム全てにジャンルを選択します。

7 [OK] をクリックします。

START 画面に戻ります。

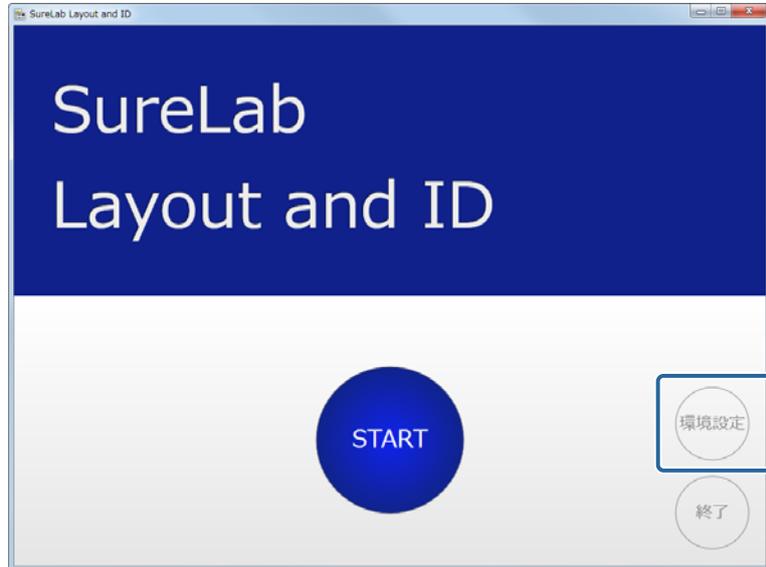


参考

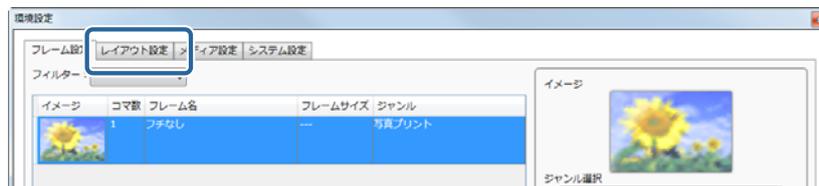
[終了] をクリックすると SureLab Layout and ID を終了します。

レイアウトの追加と設定

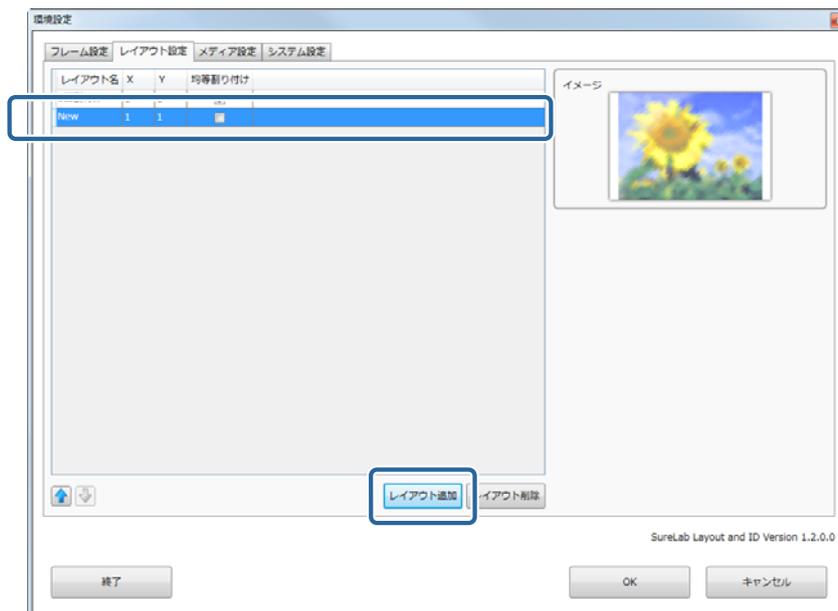
- 1 SureLab Layout and ID の [START] 画面で [環境設定] をクリックします。



- 2 [レイアウト設定] をクリックします。



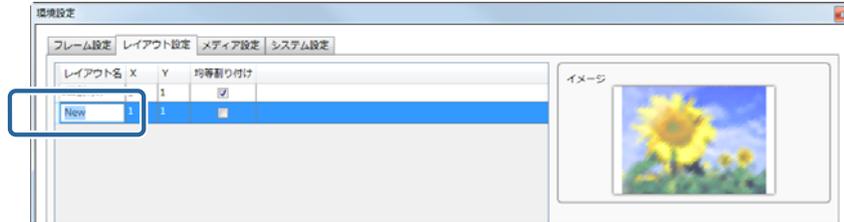
- 3 [レイアウト追加] をクリックすると、一覧の下にレイアウトが追加されます。



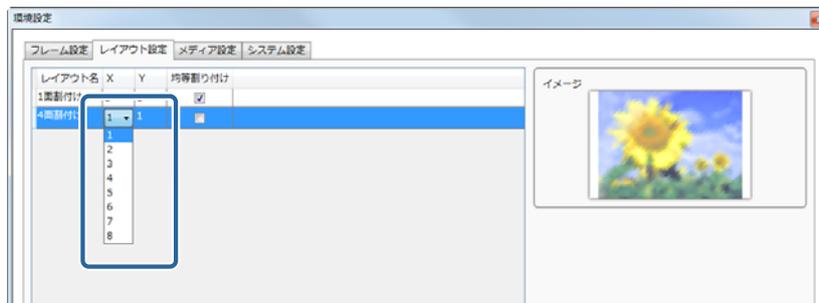
参考

登録可能なレイアウトは 30 件です。

- 4** [レイアウト名] をクリックし、直接レイアウト名を入力します。



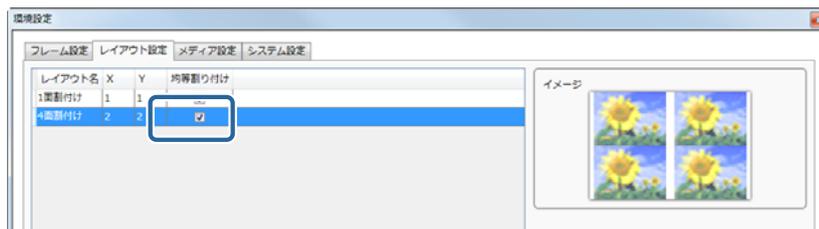
- 5** [X]、[Y] をクリックし、割り付け数を選択します。
[X] は行、[Y] は列を示します。



- 6** 均等割り付けをするときは [均等割り付け] にチェックをします。

[均等割り付け] をチェックしたとき：用紙を割り付け数で均等に分割し、写真を割り付けます。

[均等割り付け] をチェックしないとき：フレームのサイズを維持して割り付けする分だけ、写真を割り付けます。



- 7** [OK] をクリックします。

START 画面に戻ります。

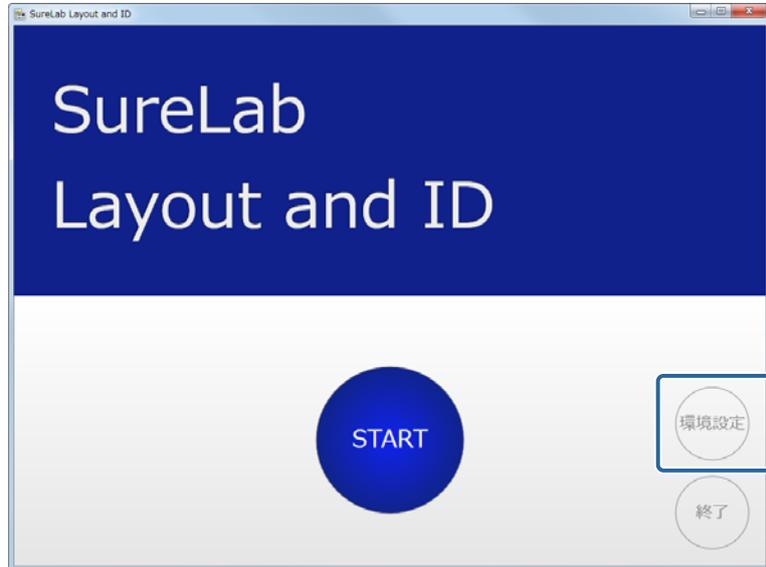


参考

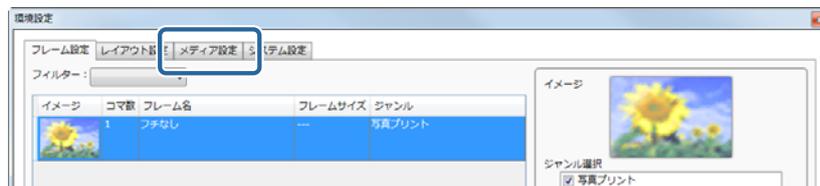
[終了] をクリックすると SureLab Layout and ID を終了します。

メディアの追加と設定

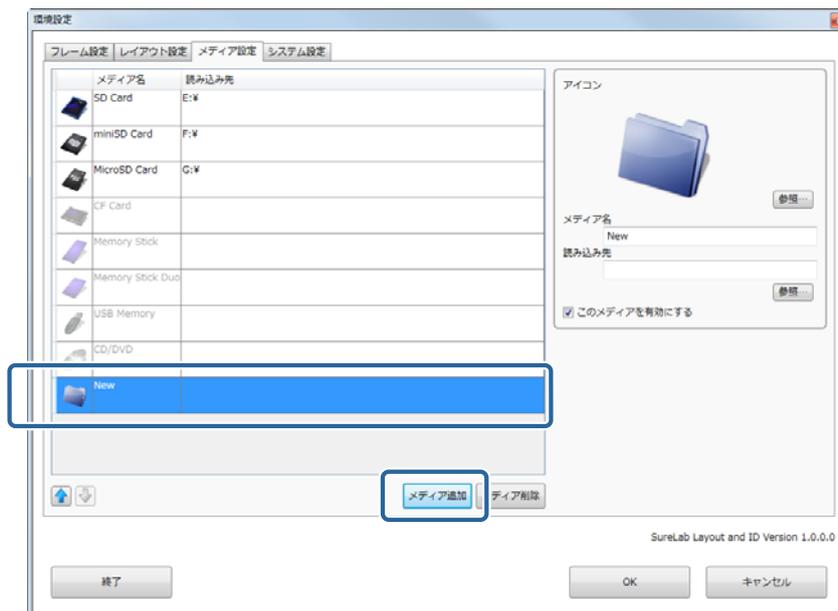
- 1 SureLab Layout and ID の [START] 画面で [環境設定] をクリックします。



- 2 [メディア設定] をクリックします。



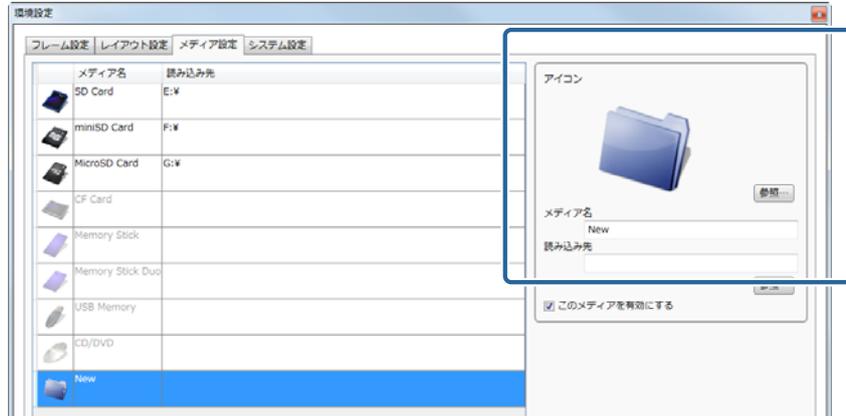
- 3 [メディア追加] をクリックすると、一覧の下にメディアが追加されます。



参考

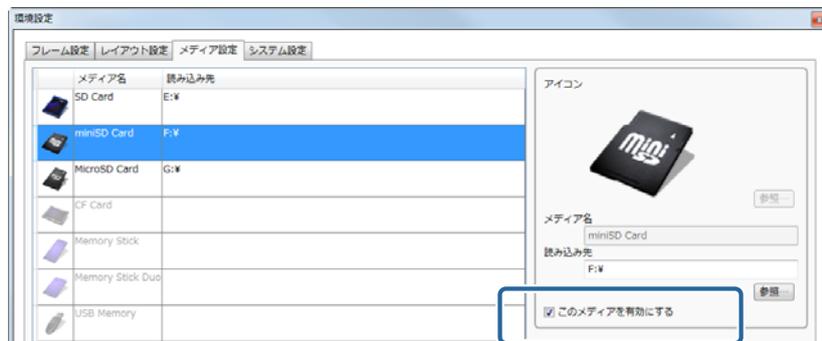
追加で登録可能なメディアは 8 件です。

- 4 [アイコン]、[メディア名]、[読み込み先] を設定します。



- 5 あらかじめ登録されているメディアを設定するときは、設定するメディアをクリックし、手順 4 の操作をします。

- 6 [このメディアを有効にする] をチェックします。



- 7 [OK] をクリックします。

START 画面に戻ります。

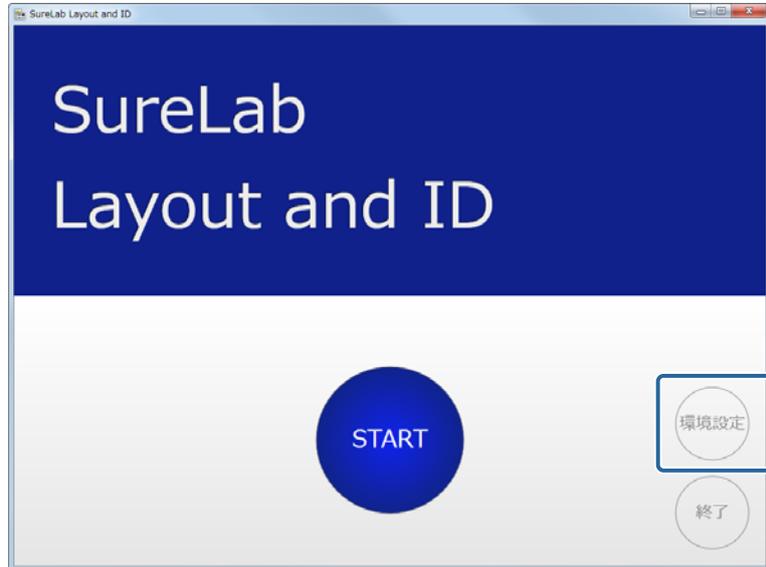


参考

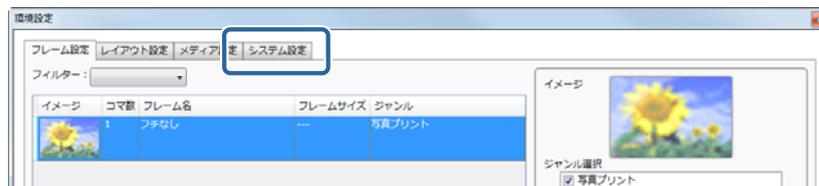
[終了] をクリックすると SureLab Layout and ID を終了します。

オーダー保存場所の設定

- 1 SureLab Layout and ID の [START] 画面で [環境設定] をクリックします。



- 2 [システム設定] をクリックします。

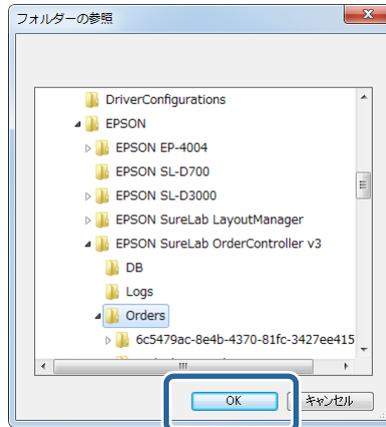


- 3 [オーダー設定] の [オーダー保存場所] の [参照] をクリックします。



- 4** SureLab OrderController で監視フォルダーとして設定しているフォルダーと同じフォルダーを選択し [OK] をクリックします。

SureLab OrderController の監視フォルダーの設定方法は「SureLab OrderController 操作ガイド」をご覧ください。



- 5** [OK] をクリックします。

START 画面に戻ります。



参考

[終了] をクリックすると SureLab Layout and ID を終了します。

プリセットの設定

あらかじめ SureLab OrderController から環境設定ファイル (SQL ファイル) をエクスポートし、SureLab Layout and ID にインポートする必要があります。

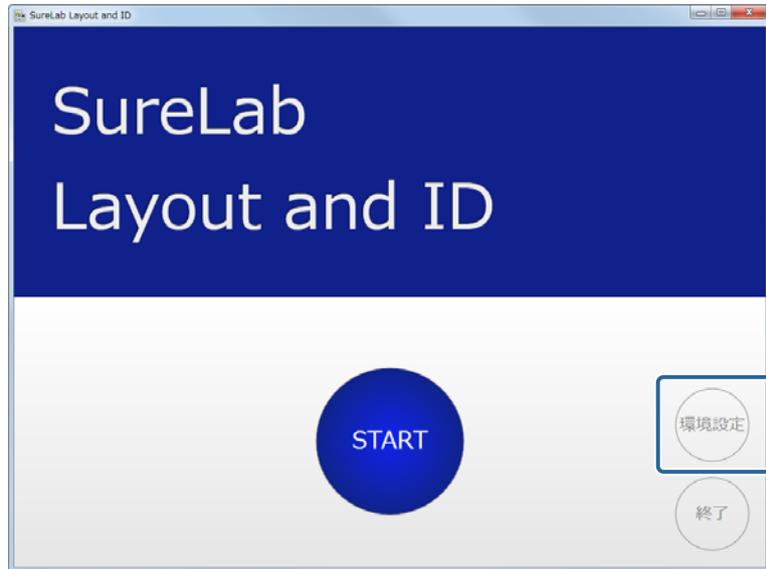
- 1** SureLab OrderController で使用している環境設定ファイルをエクスポートします。

SureLab OrderController の環境設定ファイルに含まれているプリセット情報を使用します。

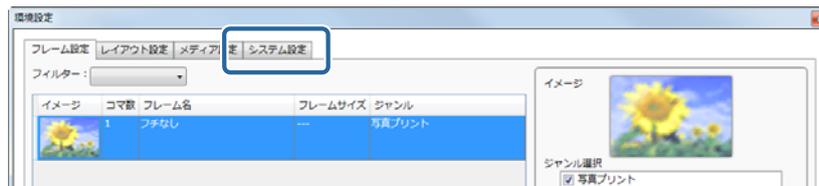
SureLab OrderController から環境設定ファイルをエクスポートする方法は「SureLab OrderController 操作ガイド」をご覧ください。環境設定ファイルは環境設定画面の基本設定画面からファイルをエクスポートします。

プリセット編集画面からエクスポートした csv 形式ファイルは使用できません。

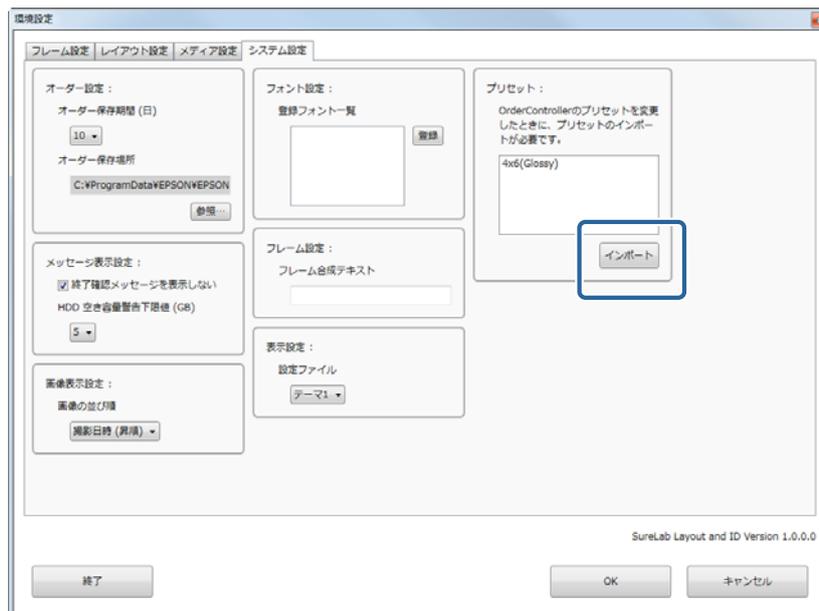
- 2 SureLab Layout and ID の [START] 画面で [環境設定] をクリックします。



- 3 [システム設定] をクリックします。

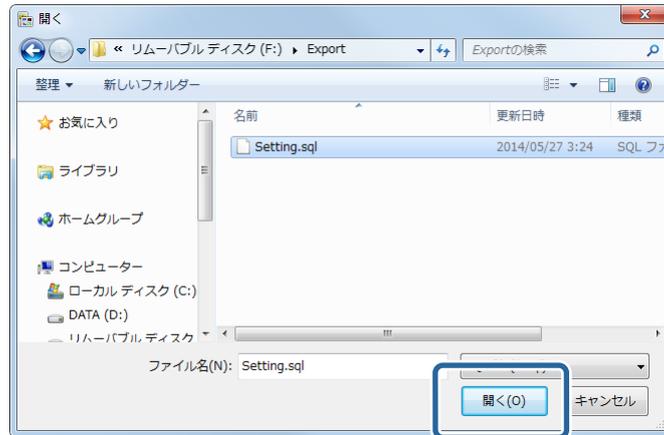


- 4 [プリセット] の [インポート] をクリックします。

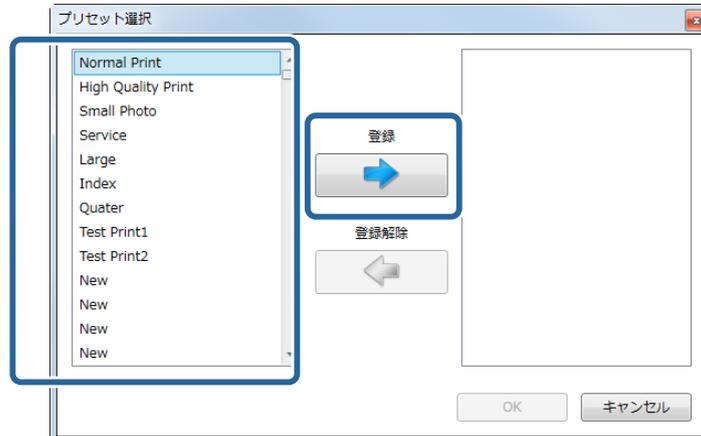


作業前の確認

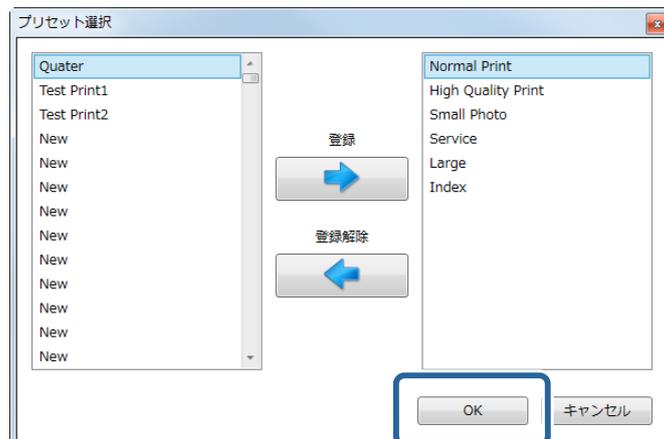
- 5 手順 1 でエクスポートしたファイルを選択し、[開く] をクリックします。



- 6 使用する [プリセット] を選択し、[登録] をクリックします。



- 7 [OK] をクリックします。



登録されたプリセットはオーダー作成の [用紙サイズ選択] 時に表示されます。

8

[OK] をクリックします。

START 画面に戻ります。



参考

[終了] をクリックすると SureLab Layout and ID を終了します。

基本的な操作の流れ

レイアウトを指定してオーダーを作成する基本的な操作の流れです。

① 開始		SureLab Layout and ID を開始します。
------	--	-------------------------------



② メディア選択		写真の保存されているメディアを選択します。
----------	---	-----------------------



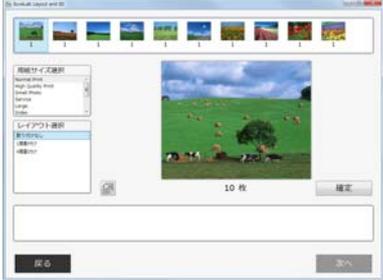
③ 写真選択		写真を選択します。
--------	--	-----------



④ ジャンル/フレーム選択		各写真に対して、サービスジャンルとフレームを選択します。 必要に応じて写真を編集、補正します。
---------------	---	--



作業前の確認

<p>⑤ 用紙サイズ選択</p>		<p>用紙サイズとプリントレイアウトを選択します。</p>
------------------	---	-------------------------------



<p>⑥ オーダー作成</p>		<p>オーダーを作成します。</p>
-----------------	---	--------------------



<p>⑦ 完了</p>		<p>操作を完了します。</p>
-------------	---	------------------

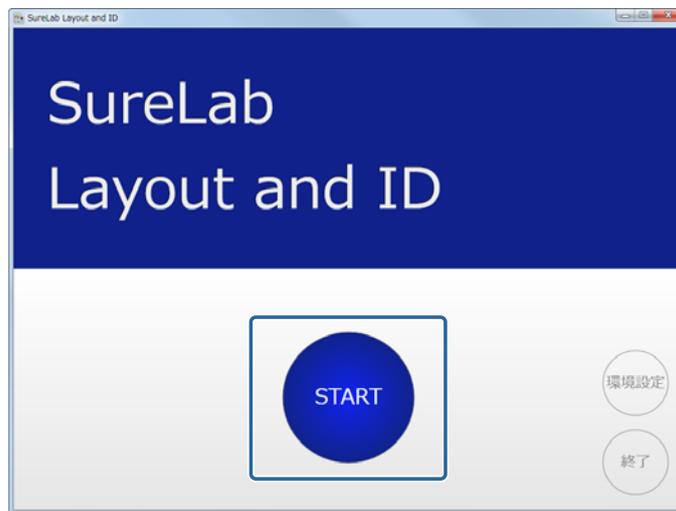
各サービスの操作

共通操作

オーダーを作成する手順を説明します。

1 コンピューターにメディア（メモリーカードなど）をセットします。

2 SureLab Layout and ID の [START] 画面で [START] をクリックします。



メディアを選択する画面が表示されます。

3 写真の保存されているメディア、またはフォルダーをクリックします。



写真を選択する画面が表示されます。

参考

- リムーバブルメディアを選択したときに確認画面が表示される場合は、内容を確認して同意してください。
- 使用するメディアはメディア設定であらかじめ登録してください。
[🔗 「メディアの追加と設定」 15 ページ](#)

4 写真を選択し、[決定] をクリックします。

写真はクリックするたびに選択/選択解除が切り替わり、複数の写真を選択できます。



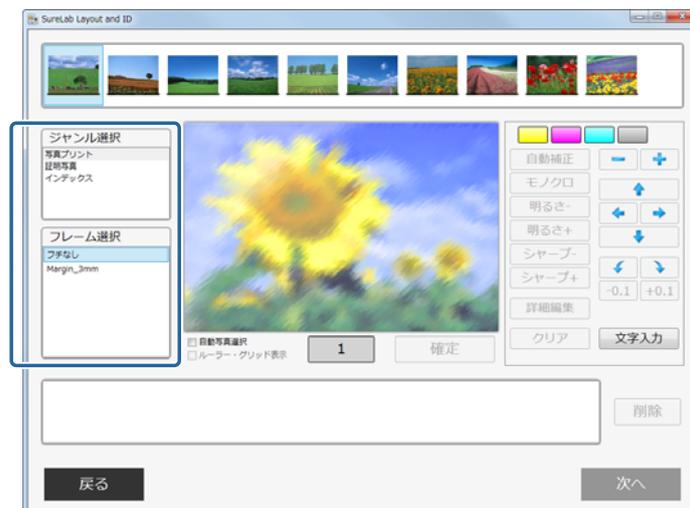
[決定] をクリックすると、フレームを設定する画面が表示されます。

参考

- [全選択] をクリックすると、すべての写真が選択できます。
- [全選択解除] をクリックすると、すべての写真の選択を解除できます。

5 ジャンルとフレームを選択します。

ジャンルによって選択できるフレームが異なります。

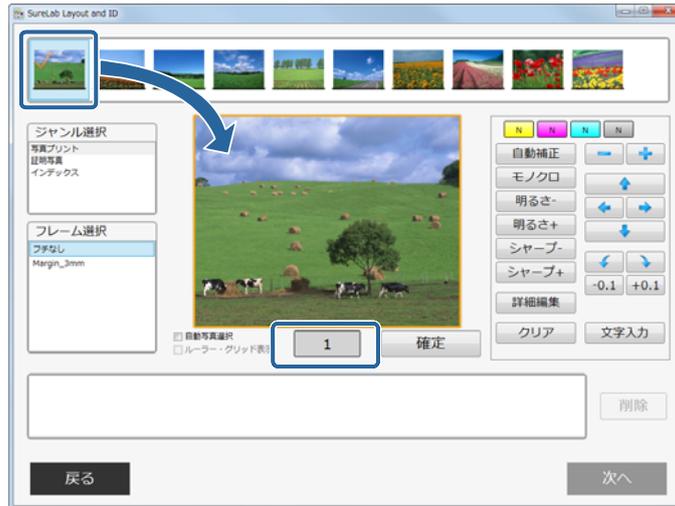


参考

使用するジャンルとフレームはフレーム設定であらかじめ登録してください。
[「フレームの追加と設定」10ページ](#)

6 写真と枚数を選択します。

写真をレイアウトエリアにドラッグし、枚数を入力します。左クリックで数値が増え、右クリックで数値が減ります。



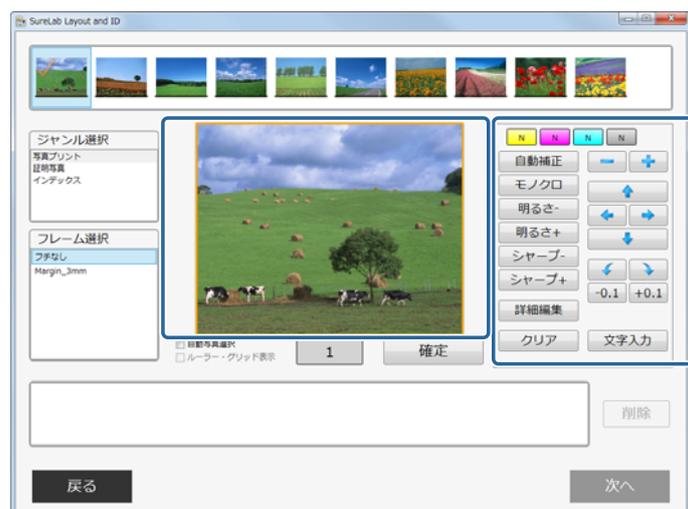
複数の写真をレイアウトするフレームの場合は、複数の写真をドラッグして配置します。



参考

- フレームを選択し直すと、写真が選択されていない状態になります。
- 同じ写真を複数のフレームに配置することもできます。

7 写真を編集するときは、レイアウトエリアで写真を選択し、右側のツールボタンで編集します。



項目		機能
画像補正	色補正 (N N N)	YMC各色について色補正します。 それぞれの色のボタンをクリックして補正量を調整します。 補正量は、+50~-50の範囲で設定できます。補正量が0のときは、Nと表示されます。左クリックで数値が増え、右クリックで数値が減ります。
	濃度補正 (N)	濃度を補正します。 ボタンをクリックして補正量を調整します。 補正量は、+70~-70の範囲で設定できます。補正量が0のときは、Nと表示されます。左クリックで数値が増え、右クリックで数値が減ります。
	自動補正	明るさやシャープさを自動で補正します。
	モノクロ	モノクロに変換します。
	明るさ (-/+)	明るさを補正します。数値が小さいと暗く、数値が大きいと明るくなります。
	シャープ (-/+)	輪郭を強調する効果をかけます。数値が小さいとソフトに、数値が大きくとシャープになります。
サイズ (- +)	サイズを調整します。Ctrlキーを押したまま、ボタンをクリックすると微調整できます。	
位置調整 (↑ ↓ ← →)	位置を調整します。Ctrlキーを押したまま、ボタンをクリックすると微調整できます。	
回転		90度ごとに回転します。
	-0.1/+0.1	0.1度ごとに回転します。
詳細編集	彩度やカラー処理が設定できる [詳細編集] 画面を表示します。 🔗 「詳細編集」 31 ページ	
クリア	変更した編集情報をクリアして最初の状態に戻します。	
文字入力	写真上に文字を追加、編集します。🔗 「文字入力」 34 ページ	

参考

[ルーラー・グリッド表示] にチェックが付いているときは、ルーラーとグリッドが表示されます。証明写真など位置を正確に調整するときに表示すると便利です。

8 写真の設定が完了したら【確定】をクリックします。

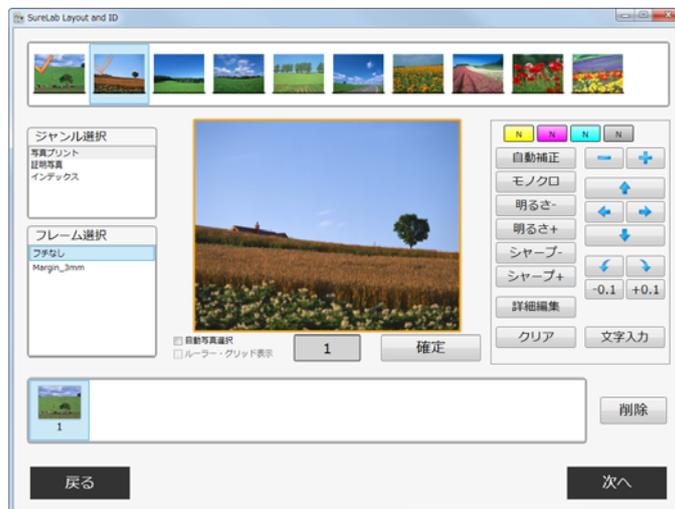


【確定】をクリックすると、プリントする画像として、下の欄に追加されます。
 確定写真にはチェックマークが付きます。

参考

- [自動写真選択] にチェックが付いているときは、前のフレームを確定すると自動的に次の写真が同じフレームに流し込まれます。
- 下の欄に表示されている画像のプリントをやめるときは、画像を選択して [削除] をクリックします。
- 下の欄の画像をダブルクリックすると [プレビュー] 画面が表示され大きなサイズで確認できます。

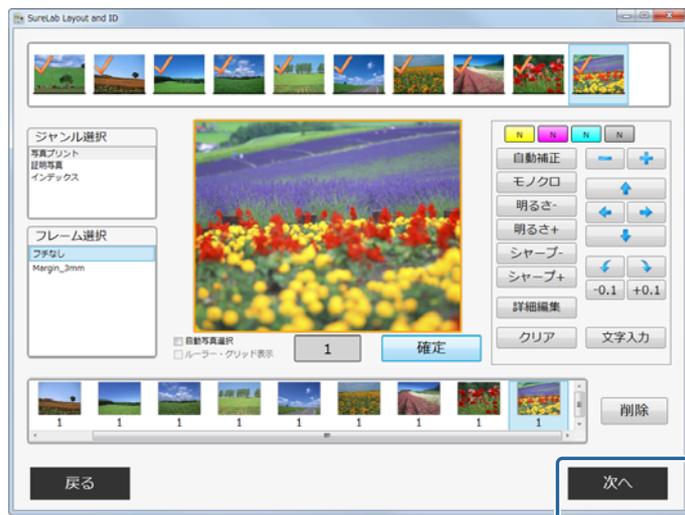
9 次の画像について手順 5~8 を繰り返し、写真と枚数を設定します。



参考

- フレームを選択し直すと、写真が選択されていない状態になります。
- 同じ写真を複数のフレームに配置することもできます。

- 10 プリントするすべての画像の設定が完了したら、[次へ] をクリックします。



用紙サイズとレイアウトを選択する画面が表示されます。

- 11 用紙サイズと、その用紙への割り付けレイアウトを選択して、[確定] をクリックします。



選択した画像に対し、用紙サイズとレイアウトが確定し、下の欄に表示されます。

参考

- 下の欄の画像をダブルクリックすると [プレビュー] 画面が表示され大きなサイズで確認できます。
-  をクリックすると画像の縦、横を変更できます。

- 12 [次へ] をクリックします。



オーダー確認画面が表示されます。

13 内容を確認し [注文する] をクリックします。

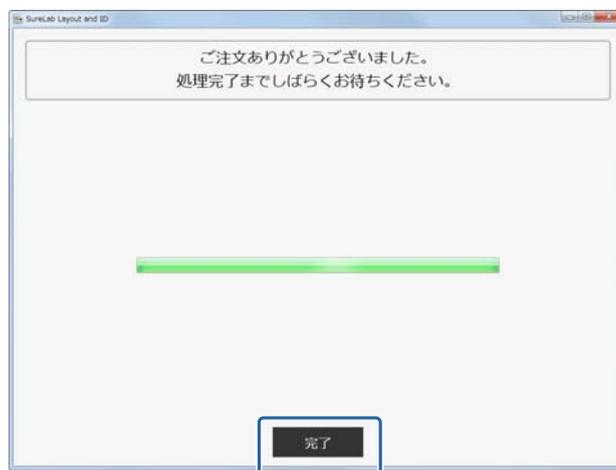


参考

- 画像をダブルクリックすると [プレビュー] 画面が表示され大きなサイズで確認できます。
- 画像データをファイルに出力をしたいときは [エクスポート] をクリックします。クリックすると、デスクトップに画像データが含まれたフォルダーが作成されます。フォルダー名は自動的に書き出しをした日時を示す 12 桁の番号 (西暦の下 2 桁+月日+ 時分秒) になっています。各画像データのファイル名は 0000 から追番で付番されます。

オーダーが登録されます。

14 処理終了後に [完了] をクリックします。



メディア選択に戻ります。

以上で終了です。

詳細編集

フレームを設定する画面で [詳細編集] を設定するときの操作を説明します。

- 1 フレームを設定する画面で編集する写真を選択し、[詳細編集] をクリックします。



- 2 手動補正の各項目を補正します。
右側の補正後の画像を確認しながら補正します。



項目	機能
シャープ	輪郭を強調する効果をかけます。-20～+20 で調整し、マイナスの数値にするとソフトに、プラスの数値にするとシャープになります。
明るさ	明るさを補正します。-20～+20 で調整し、マイナスの数値にすると暗く、プラスの数値にすると明るくなります。
コントラスト	明暗の差を補正します。-20～+20 で調整し、マイナスの数値にすると明暗の差を少なく、プラスの数値にすると明暗の差が大きい、はっきりした画像になります。
彩度	色の鮮やかさを補正します。-20～+20 で調整し、マイナスの数値にすると色味がなくなり、プラスの数値にすると色味が強くなります。

項目	機能
カラー処理	色処理をカラー/モノクロ/セピア 1/セピア 2/モノクロ（冷黒調）/モノクロ（温黒調）から選択します。
ノイズ除去	カラーノイズの軽減効果をかけます。0～5で調整し、数値が大きいほど効果が強くなります。
美肌処理	美肌効果をかけます。0～5で調整し、数値が大きいほど効果が強くなります。
赤目補正	赤目補正を有効にするときはチェックを付けて元画像の補正したい箇所をクリックします。 [自動検出] をクリックすると、赤目部分を自動的に検出し、赤目補正します。

参考

 (画像プレビュー) をクリックすると、画像を拡大して確認できます。
確認後は、[プレビュー] 画面をクリックしてプレビューを終了します。

3 それぞれの色のボタンをクリックして色を補正します。

色のボタンは、Y (イエロー) /M (マゼンダ) /C (シアン) の順です。

補正量は、+50~-50の範囲で設定できます。補正量が0のときは、Nと表示されます。左クリックで数値が増え、右クリックで数値が減ります。



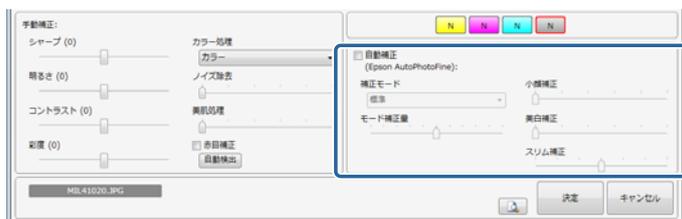
4 濃度ボタンをクリックして濃度を補正します。

補正量は、+70~-70の範囲で設定できます。補正量が0のときは、Nと表示されます。左クリックで数値が増え、右クリックで数値が減ります。



5 自動補正の各項目を補正します。

右側の補正後の画像を確認しながら調整します。



各サービスの操作

項目	機能	
自動補正	Epson AutoPhotoFine (APF) 機能を使用して、最適な色合いになるように自動的に補正します。	
補正モード	自動補正の補正方法を被写体や撮影モードに合わせて選択します。	
	標準	被写体を自動判別して、好ましい色合いに補正します。
	人物	人物を自動判別して、好ましい肌色に補正します。
	風景	コントラスト・彩度を高め、空・緑を好ましい色合いに補正します。
	夕景	赤味を強めに補正するとともに、ノイズを軽減します。
	夜景	写真全体を暗めに補正するとともに、ノイズを軽減します。
	花	コントラストを低めに、彩度を高め、補正します。
	マクロ	コントラストを高め、補正するとともに、輪郭を強調します。
	スポーツ	コントラスト・彩度を高め、補正するとともに、輪郭を強調します。
	逆光	逆光で暗くなっている被写体を明るく補正します。
	紅葉	赤色を好ましい色合いに補正します。
	記念撮影	輪郭を強調し、小さい被写体の細部を再現します。
	銀塩写真調	銀塩写真に近い色合いに補正します。
モード補正量	補正量を変更します。-5~+5 で調整し、数値が小さいと補正量が少なく、数値が大きいと補正量が多くなります。	
小顔補正	小顔効果をかけます。0~5 で調整し、数値が大きいくほど小顔効果が強くなります。	
美白補正	美白効果をかけます。0~5 で調整し、数値が大きいくほど肌の色の白さが強くなります。	
スリム補正	スリム効果をかけます。-3~+3 で調整し、数値が小さいと縦方向、数値が大きいくと横方向に補正します。	

参考

【自動補正】でプリントすると、以下のような結果になることがあります。そのときは【自動補正】を使用しないでください。

- 回転、拡大、縮小、トリミング、フチなし印刷などの画像加工や設定変更をすると、変更前後の色合いが変わる。
- 写真のピントが合っていない部分では、グラデーション（階調）が滑らかに出ない。

6

【決定】をクリックします。



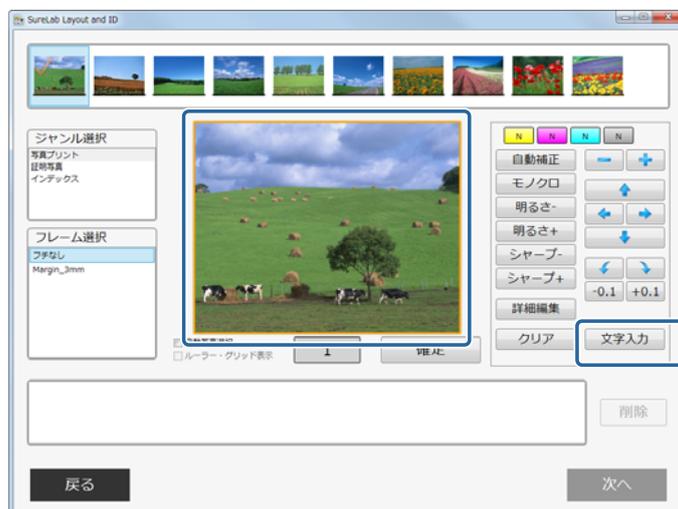
フレームを設定する画面に戻ります。

以上で終了です。

文字入力

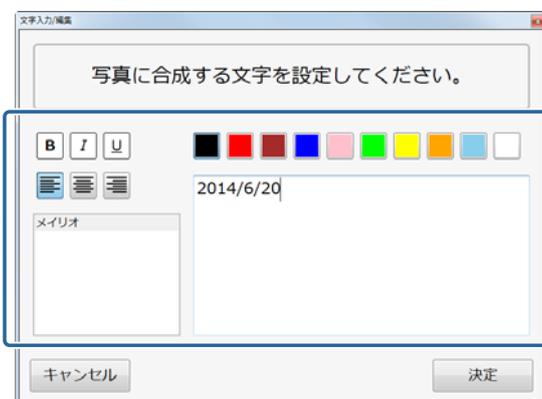
フレームを設定する画面で文字を入力するときの操作を説明します。

- 1 フレームを設定する画面で文字を入力する写真を選択し、[文字入力] をクリックします。



- 2 文字を入力し、書式を設定します。

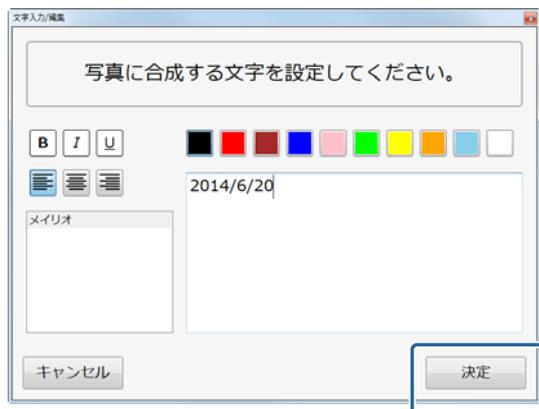
[B] (太字)、[I] (斜体)、[U] (下線) や文字色、配置、フォントを設定します。



参考

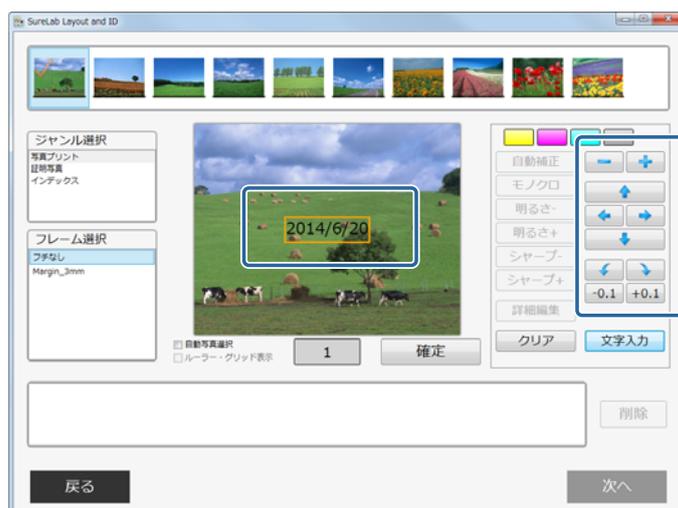
使用するフォントはシステム設定のフォント設定であらかじめ登録してください。
[「システム設定画面」 39 ページ](#)

3 [決定] をクリックします。



入力内容を確定し、フレームを設定する画面に戻ります。
フレームに文字が入力されます。

4 文字枠を選択し、右側のツールボタンで位置やサイズを調整します。



参考

- フレームに入力した文字はフレームを選択し直すまで挿入されます。
- 文字を削除したいときは [クリア] をクリックします。

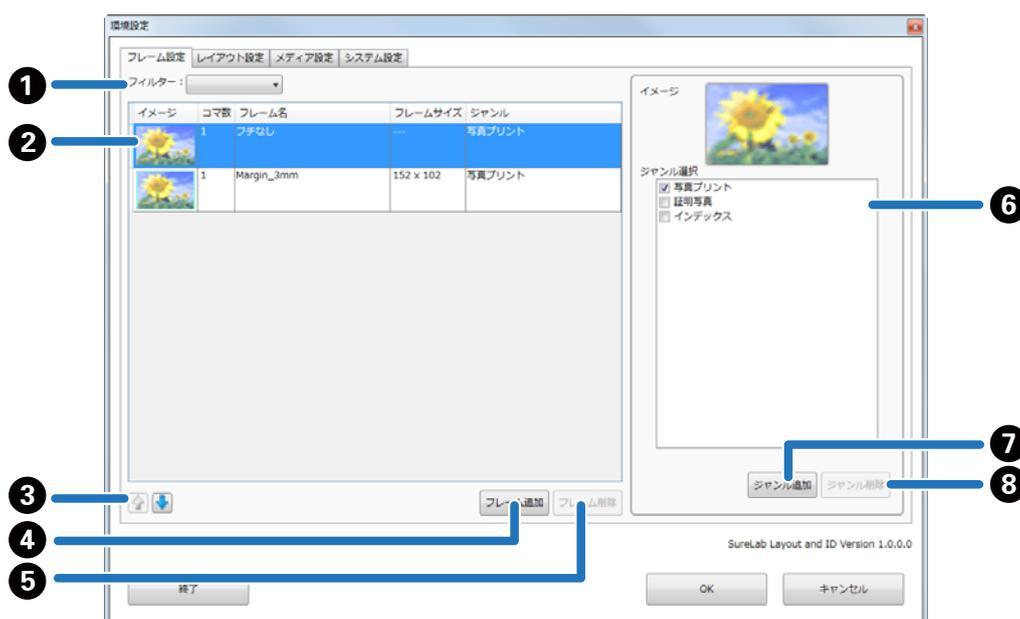
以上で終了です。

環境設定画面の説明

環境設定の各画面は、SureLab Layout and ID の [START] 画面で [環境設定] をクリックして開きます。

フレーム設定画面

フレーム設定では、利用できるフレームとジャンルを追加/削除できます。



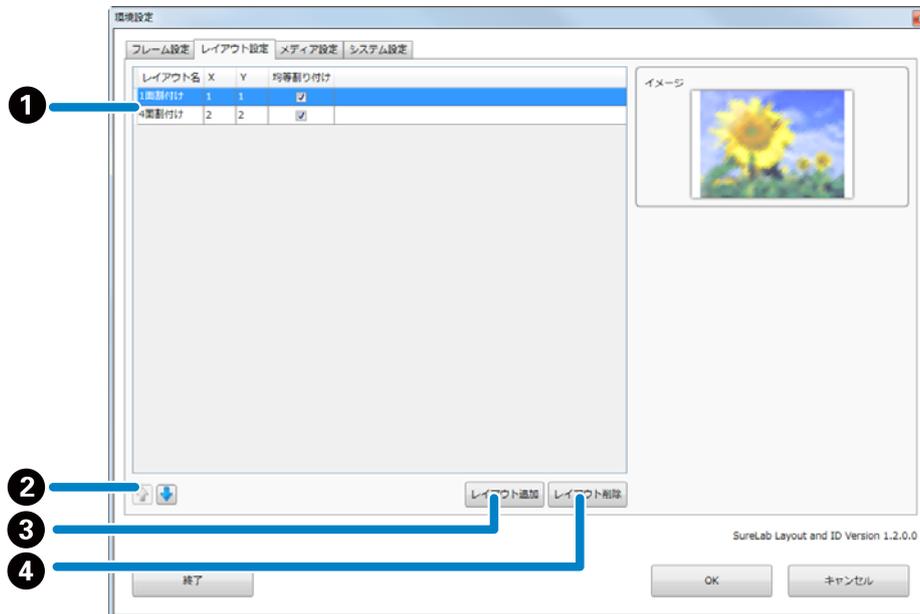
機能		説明
①	フィルター	登録されているジャンルを選択します。ジャンルごとにフレーム一覧を表示します。
②	フレーム名一覧	ジャンルごとに登録されているフレームが一覧で表示されます。
③	優先順位の変更 (↑↓)	表示順を変更します。
④	フレーム追加	クリックするとフレームファイルを選択する画面が表示され、フレームを追加できます。
⑤	フレーム削除	選択したフレームを削除します。
⑥	ジャンル選択	使用するジャンルを選択します。
⑦	ジャンル追加	ジャンル名を直接入力して追加できます。
⑧	ジャンル削除	選択したジャンルを削除します。

参考

- ツールで作成したファイル、または png 形式のファイルフレームに追加できます。
- 登録可能なフレームは 300 件です。
- 登録可能なジャンルは 10 件です。初期設定のジャンルは編集、削除できません。
- [フレームサイズ] には固定サイズ、固定アスペクトサイズ、自由サイズの 3 つのパターンがあります。

レイアウト設定画面

レイアウト設定では、プリント時に指定する用紙や用紙に対する割り付けを設定します。



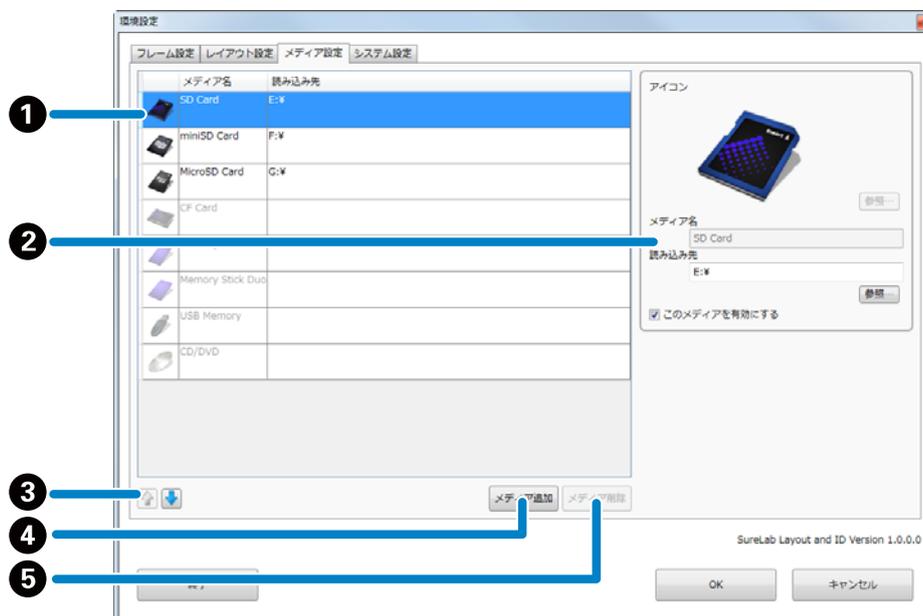
機能		説明
①	レイアウト一覧	<ul style="list-style-type: none"> 登録されているレイアウトが一覧で表示されます。 各項目を直接クリックして変更することができます。 割り付け数を [X] と [Y] から選択できます。[X] は行、[Y] は列を示します。 [均等割り付け] は用紙を割り付け数で均等に分割したいときにチェックします。証明写真など、フレームのサイズを維持して割り付けたいときはチェックを外します。
②	優先順位の変更 (↑↓)	表示順を変更します。
③	レイアウト追加	クリックするとレイアウトが追加されます。
④	レイアウト削除	選択したレイアウトを削除します。

参考

登録可能なレイアウトは 30 件です。

メディア設定画面

メディア設定では、写真を読み込むドライブやフォルダーを設定します。



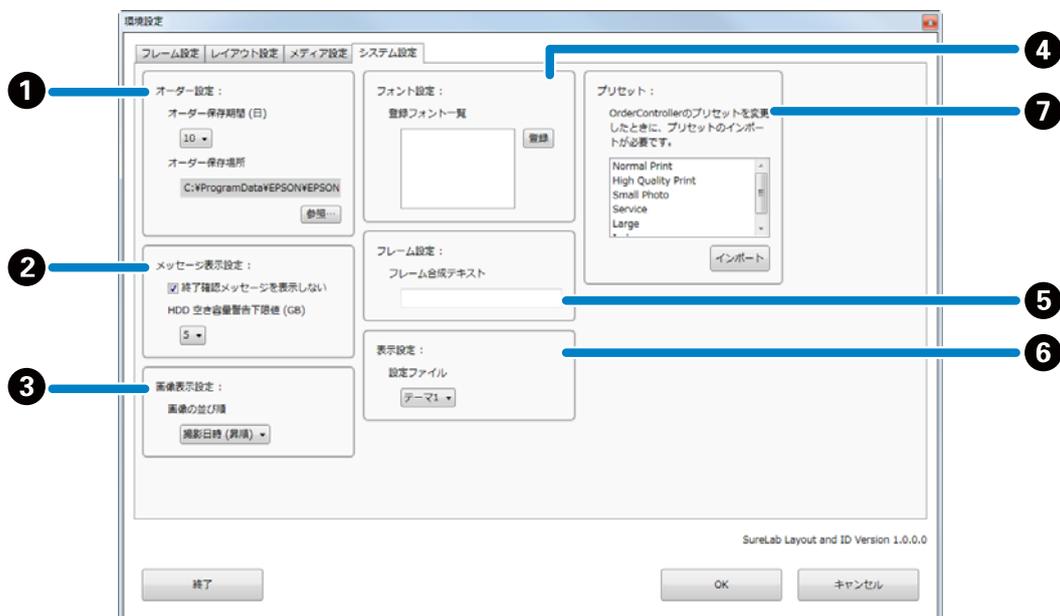
機能		説明	
①	メディア一覧	登録されているメディアが一覧で表示されます。	
②	メディア設定	アイコン	メディア用のアイコンを設定します。[参照] でコンピューター内のアイコンファイルから指定します。
		メディア名	メディア名を入力します。
		読み込み先	読み込み先を設定します。[参照] でドライブやコンピューター内のフォルダーを指定します。
		このメディアを有効にする	メディア選択画面でメディアを表示するかどうかを設定します。
③	優先順位の変更 (↑ ↓)	表示順を変更します。	
④	メディア追加	新規にメディアを作成します。	
⑤	メディア削除	選択したメディアを削除します。	

参考

追加で登録可能なメディアは 8 件です。初期設定のメディアは編集、削除できません。

システム設定画面

システム設定では、オーダーの保存期間やプリセットなど、オーダー作成時の環境設定を変更します。



機能		説明	
①	オーダー設定	オーダー保存期間 (日)	オーダーの保存期間を設定します。設定した期間が経過したオーダーは、自動的に削除されます。
		オーダー保存場所	オーダーの保存先を設定します。[参照] で保存先フォルダーを参照して指定します。
②	メッセージ表示設定	終了確認メッセージを表示しない	SureLab Layout and ID の終了時に確認画面を表示するかどうかを設定します。
		HDD 空き容量警告下限値 (GB)	起動時にオーダー保存先のハードディスクの空き容量を確認します。設定値より少なくなっている場合に警告メッセージを表示します。
③	画像表示設定		画像選択で画像を表示する順番を指定します。
④	フォント設定		文字入力、編集で使用できるフォントの追加/削除をします。
⑤	フレーム設定		対応したテキスト表示領域を持つフレームでは、[フレーム合成テキスト] に入力した文字が表示されます。
⑥	表示設定		テーマを変更することにより、背景色などが変更されます。
⑦	プリセット		プリセット情報を読み込みます。プリセット情報を含んだ環境設定ファイルは、あらかじめ SureLab OrderController でエクスポートしてください。 📄 「プリセットの設定」18 ページ

付録

ソフトウェアの削除

インストールされている本ソフトウェアの削除は、次の手順で行います。

!重要

コンピューターへは管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

- 1 コンピューターを起動します。
- 2 [コントロールパネル] の [プログラム] - [プログラムのアンインストール] をクリックします。
- 3 [SureLab Layout and ID] を選択して [アンインストールと変更] をクリックします。

ご注意・商標

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

セイコーエプソン ソフトウェア使用許諾契約書

このソフトウェアを使用する前に本使用許諾契約書（以下「この契約書」といいます）を慎重にお読みください。このソフトウェアをインストール、複製、その他の方法で使用された場合、この契約書上のすべての条件に拘束され従うことに同意したとみなされます。この契約書に同意できない場合は、このソフトウェアの使用をご遠慮ください。

1. 使用許諾 セイコーエプソン株式会社（以下「当社」といいます）はお客様（以下「使用者」といいます）に対し、この契約書に添付されているコンピュータープログラム、データ及び付属印刷物（以下「ソフトウェア」といいます）を下記の使用条件で使用する権利を許諾します。使用者は「ソフトウェア」が記録されているディスクやその他の記憶媒体を所有することになりますが、「ソフトウェア」に関する著作権その他の権利は当社又は当社のライセンサーが保有しています。使用者はこの契約書によって許諾されている以外ソフトウェアに関するいかなる権利をも取得することはできません。

2. 使用者ができること この契約書の条件に従って、使用者は当社製プリンター 1 台を使用する目的において「ソフトウェア」を 1 台のコンピューターにインストールするか、使用者の管理するネットワークに接続された複数のコンピューターにインストールして使用することができます。使用者が、使用者の管理するネットワークに接続された複数のコンピューターに「ソフトウェア」をインストールして使用する場合、使用者はこのネットワークに接続された複数のコンピューターを使用する第三者に対しても「ソフトウェア」を使用させることができますが、当該第三者がこの契約書の条項を全部読んだ上で同意していることが条件となります。更に、バックアップ用として、「ソフトウェア」を現状の形式で 1 部複製することができます。但し、「ソフトウェア」に記載されている著作権およびその他の財産権の表示と同じ表示を複製物に付けなければなりません。使用者は、「ソフトウェア」およびこの契約書に基づく「ソフトウェア」に関するすべての権利を第三者に譲渡することができます。ただしその場合には、当該第三者に対し「ソフトウェア」に関するすべての複製物およびこの契約書の写しを譲渡し、当該第三者が「ソフトウェア」を使用する前にこの契約書の条項を全部読んだ上で同意することが条件となります。当該第三者が「ソフトウェア」を何らかの方法で使用した時点で、当該第三者はこの契約書の条件に同意したとみなされます。その際、使用者はこの契約書における使用者の全権利を当該第三者に譲渡し、「ソフトウェア」のあらゆる使用を止め、使用者による使用のために作成されたすべての複製物（ハードディスク上の複製物を含む）を消去ないし廃棄しなければなりません。当該第三者へ「ソフトウェア」を譲渡することによって、使用者と当社の間で締結されたこの契約書は解除されます。

3. 使用者がしてはならないこと この契約書で許諾されていない方法で「ソフトウェア」を使用したり、その複製物を作ったりすることはできません。使用者は「ソフトウェア」を逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアその他の方法により「ソフトウェア」のソースコードを追跡するような試みをすることはできません。使用者は、「ソフトウェア」を、レンタル、リース、貸付、再頒布することはできません。また、使用者は、「ソフトウェア」を変更したり、「ソフトウェア」の全体又は一部を使用して二次的著作物を作成することはできません。

4. 契約の終了 使用者は、「ソフトウェア」及びそれらの複製物すべてを破棄することによりいつでもこの契約を終了することができます。使用者がこの契約書の条項のいずれかに違反した場合には、当社から通告することなく、直ちにこの契約は解除されます。使用者はこの契約の終了時には、「ソフトウェア」及びそれらの複製物すべてを破棄しなければなりません。

5. 輸出規制 使用者は、「ソフトウェア」及び当社から入手した技術データ並びに直接これに依拠して制作された物を日本法・規制により許可されている場合を除いて日本国外へ輸出しないことに同意するものとします。もし、使用者が「ソフトウェア」を日本以外で合法的に入手した場合には、日本法・規制、若くは「ソフトウェア」の入手場所に適用される法律・規制により許可されている場合を除いて、使用者は、「ソフトウェア」その他当社から入手した技術データ並びにこれに依拠して制作された物のいずれも再輸出しないことに同意するものとします。

6. 「ソフトウェア」に関する保証の放棄 使用者は自己の責任において「ソフトウェア」を使用することを認識し、同意するものとします。「ソフトウェア」は、現状のまま提供され如何なる種類の保証もありません。当社と当社のライセンサー（なお、以下第6条および第7条では、当社のライセンサーも含めて「当社」と称します）は、明示的あるいは黙示的なすべての保証を放棄します。ここでいう保証とは、商品化・商業可能性・使用目的についての適切性に関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。当社は、「ソフトウェア」に含まれた機能が使用者の要求を満足させること、あるいは「ソフトウェア」の操作が停止せずエラーがないこと、「ソフトウェア」の欠陥が当社によって修正されることについても保証しません。更に、当社は、「ソフトウェア」の使用及び使用結果の正確性、適確性、信頼性を保証したり表明したりすることはありません。当社から、口頭あるいは文書で情報やアドバイスがあったとしても、それは、新たな保証を提供したり本保証の範囲を広げたりするものではありません。もし、「ソフトウェア」に欠陥があった場合は、当社には全く関係のないことであり、使用者自身がその必要なサービスや補修にかかる費用を負担するものとします。

7. 責任の制限 当社は、過失も含めた如何なる場合においても、「ソフトウェア」を使用又は使用不能から生じた偶発的、特別、間接損害の責任を負わないものとします。これは当社及び当社の代理人がそのような可能性を通知されていた場合にも同様です。「ソフトウェア」が有償で使用許諾されたときは、如何なる場合においても、当社に責任がある場合の上限の賠償額は、使用者の損害、損失、訴訟費用等いっさいの費用を含めて、使用者が支払った「ソフトウェア」の代金総額を超えないものとします。

8. 「ソフトウェア」によっては、使用することでインターネットに接続し、当社製品に関するデータまたはその他情報を使用者のコンピューターと相互に送受信する機能をもっている可能性があります。送受信されるデータ、情報には当社製品に関する情報、使用者の居住国または地域、当社製品の状態等が含まれます。当社はそれらのデータ、情報を使用者の承諾なしに使用することがありますが、使用者の許諾なしに個人を特定できる情報を入手することはありません。ただし、個人を特定できない情報については、当社製品を使用されるお客様へのサービス向上のために統計資料として用いることがあります。使用者が「ソフトウェア」のインストールに同意した場合、インターネットによるいかなる送受信は当社の定める、また過去に定めた個人情報保護方針に基づいて行われます。個人情報保護方針は当社ホームページにおいて公開しております。

9. 「ソフトウェア」によっては、使用することでインターネットを経由して、当社または当社の委託先等が管理するサーバーに接続し、自動的に、または使用者の確認を得て、「ソフトウェア」のバージョンアップ等を行う場合があります。当該バージョンアップ等を行ったソフトウェアについても「ソフトウェア」とみなし、この契約書が適用されるものとします。

10. 準拠法及び分離性 この契約書は、日本法を準拠法として、同法によって解釈されるものです。この契約書の中のある条項が裁判所によって無効と判断された場合でも、残りの条項は効力を有します。

11. 契約の完全合意性 この契約書は、「ソフトウェア」の使用について、使用者と当社の間で取り決められた内容のすべてを記載するものであり、本件に関して、今までに取り交わした契約（口頭、文書の両方を含みます）に優先して適用されるものです。この契約書に関して、改訂、変更がなされないものとします。

12. アメリカ合衆国政府関係者が使用者の場合は以下もお読みください。

Government End Users.

If you are acquiring the Software on behalf of any unit or agency of the United States Government, the following provisions apply.

The Government agrees:

(i) if the Software is supplied to the Department of Defense (DoD), the Software is classified as "Commercial Computer Software" and the Government is acquiring only "restricted rights" in the Software and its documentation as that term is defined in Clause 252.227-7013(c)(1) of the DFARS; and (ii) if the Software is supplied to any unit or agency of the United States Government other than DoD, the Government's rights in the Software and its documentation will be as defined in Clause 52.227-19(c)(2) of the FAR or, in the case of NASA, in Clause 18-52.227-86(d) of the NASA Supplement to the FAR.